

Q17. 河川整備計画の整備メニューはどのような内容でしょうか。

- 河川整備計画の整備メニューとしては、流下能力を向上させる対策として、河道掘削や堤防の整備、輪中堤・宅地かさ上げを行うこととしており、流量を低減させる対策として、川辺川における流水型ダム、既存ダムの有効活用（市房ダム再開発）、遊水地の整備を行います。

表 河川整備計画で実施する整備計画メニュー

流下能力を向上させる対策		
区間	流域治水プロジェクト(R3. 3)	河川整備計画(案)
下流部 (球磨川10k0-9k0、前川、南川)	堤防の整備 河道掘削等	堤防の整備 河道掘削等
中流部 (球磨川19k0-52k4)	輪中堤・宅地かさ上げ 河道掘削等	輪中堤・宅地かさ上げ 河道掘削等
人吉区間 (球磨川152k4-64k6)	堤防の整備(引堤等) 河道掘削等・河道拡幅	堤防の整備(引堤等) 河道掘削等・ 河道拡幅
上流部 (球磨川64k6-91k8、川辺川)	—	堤防の整備 河道掘削等
流量を低減させる対策		
区間	流域治水プロジェクト(R3. 3)	河川整備計画(案)
人吉区間 (球磨川152k4-64k6)	遊水地の整備(球磨村・人吉市)	遊水地の整備(球磨村・人吉市)
上流部 (球磨川64k6-91k8、川辺川)	川辺川における流水型ダムの整備 既存ダムの有効活用(市房ダム) 遊水地の整備(相良村・上流部)	川辺川における流水型ダムの整備 既存ダムの有効活用(市房ダム) 遊水地の整備(相良村・上流部)

※赤文字は流域治水プロジェクトに加えて位置づける対策

- この整備メニューについては、熊本県及び流域 12 市町村等と策定した球磨川水系流域治水プロジェクトをベースとしております。
- なお、これらの河川整備を実施することにより、令和 2 年 7 月豪雨と同規模の洪水に対して、人吉市等の区間における越水の防止、中流部における家屋の浸水防止など、流域における浸水被害を軽減できます。
- 河川整備計画における整備内容について、ご確認したい方は [こちら](#) をご覧ください。

- なお、河川整備計画における整備内容については、「令和 3 年度 第 3 回球磨川水系学識者懇談会」において、（資料-4）【河川整備計画メニュー（流下能力を向上させる対策）について】にてお示ししており、八代河川国道事務所のホームページ [「令和 3 年度 第 3 回球磨川水系学識者懇談会」](#) に掲載しています。